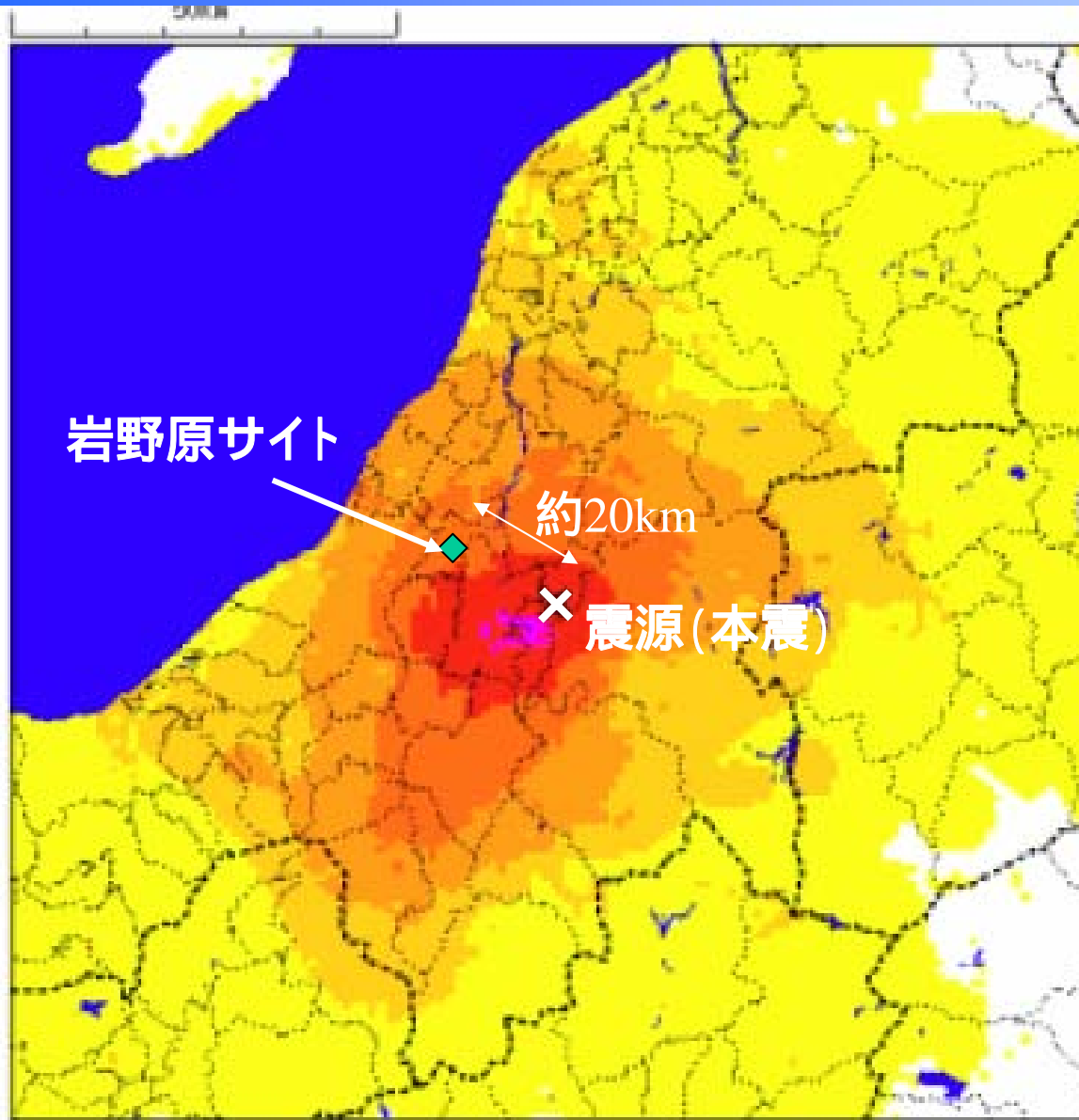


新潟県中越地震による 二酸化炭素地中貯留実証試験サイト (新潟県長岡市)への影響

出典:(財)地球環境産業技術研究機構(RITE)資料

新潟県中越地震 (2004.10.23)



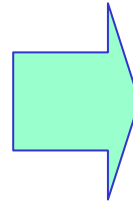
岩野原サイト

推計震度 6₊ ~ 6₋

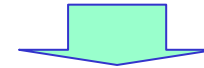
10月23日17時56分頃に発生した地震 (M6.8、本震：最大震度7) の推計震度分布

新潟県中越地震による影響調査

平成16年10月23日17時56分
新潟県中越地震発生
商用電源喪失による圧入自動停止
(停止時の累計貯留量約8,950t-CO₂)



- 目視点検で地上圧入設備に異常のないことを確認(10月24日) 気密試験・機器動作試験で健全性を最終確認(11月18日)
- CO₂供給元である新潟市の三菱ガス化学には地震による影響なし

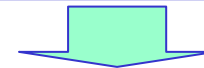


地中貯留への影響を科学的に評価

- 圧入自動停止時における坑底圧・温度の変化は、通常の停止作業と同じ傾向(帯水層の健全性を確認)
- 弾性波トモグラフィーの測定・解析結果からCO₂が想定範囲内に貯留されていることを確認
- 物理検層(比抵抗検層、音波検層、ガンマ線検層、中性子検層)で前回と同じ傾向を確認(貯留CO₂に異常はない)
- CBL(セメントボンディングログ)で坑井周辺セメントの健全性を確認(CO₂漏洩の可能性はない)
- ケーシングの健全性をBHTV(ホアホール・テレビューア)で確認(坑井に破断等の異常はない)



地上圧入設備、坑井、帯水層などに異常はなく、CO₂搬入に支障となる道路状況も改善されたので、**長岡市、越路町**に圧入再開の説明を行い、了解を得た。また、経済産業省環境政策課に圧入再開を説明。



12月6日に**圧入運転を再開**
(圧入レート40t-CO₂/日)

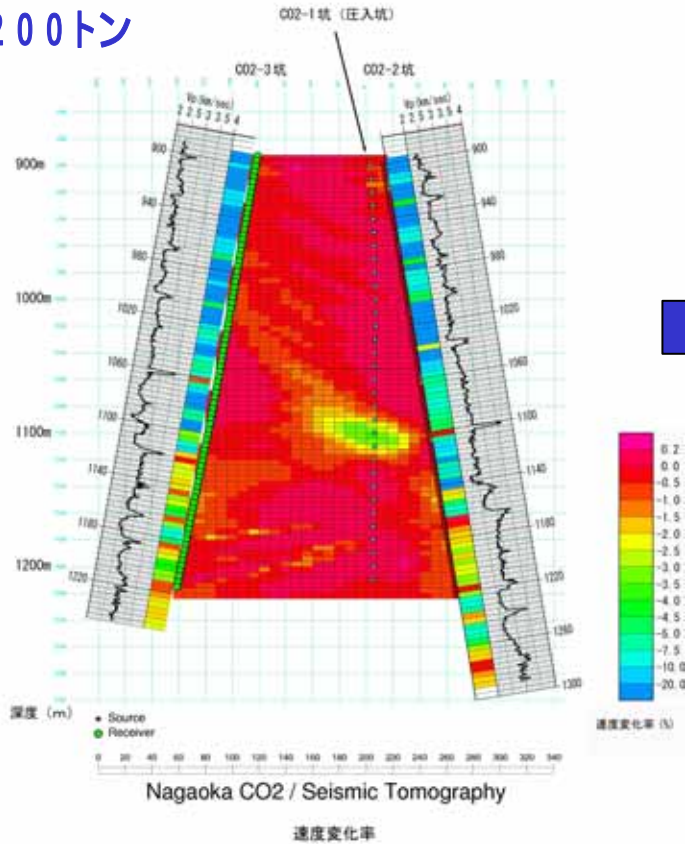


貯留量1万t-CO₂を達成したので、
翌年1月11日に**圧入運転を終了**

CO₂ 圧入による速度分布変化率

MS2 / BLS

2004 / 7
約6,200トン



MS3 / BLS

2004 / 11
約8,900トン

